



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2021～
2022年度
テーマ

国際ロータリー 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

R.I.会長 シエカール・メータ

地区方針

「ロータリーのパワーは親睦が生み出す！」

あらゆる場面を親睦の機会に～話しかけよう～

R.I. 2720 地区 ガバナー 大森克磨



熊本グリーンRC 「繋げよう・伝えよう 希望を！」

熊本グリーンRC会長 田中純司

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中純司 ■幹事：田中慎二 ■会報担当：江上泰弘
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1436回

令和4年4月18日

2021 - 2022 年度 第23回

【例会】

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは「マスク着用」にて歌唱します。

- ・「手に手つないで」(ロータリーソング)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (田中純司 会長)

福島由紀さん

友情の握手

グータッチでおこないました。

会長スピーチ (田中純司 会長)

今週と来週の2週間は卓話の時間に3月21日から始まっている「国際ロータリー第2720地区2022~2023年度地区研修・協議会」の部門ごとの報告になっています。

各部門の委員長並びに担当で出席いただいた皆様にはご苦労様でした。また、報告

をよろしくお願いします。私も職業奉仕部門の報告をさせていただきます。

少し古い話になりますが、地区クラブリーダーシッププランが2002~2003年度から始まって、ロータリーの目的の中心である奉仕の委員会が奉仕プロジェクト委員会に職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕が含まれました。四大奉仕の第1部門のクラブ奉仕は管理運営委員会に含まれ、"クラブ奉仕"という文言が薄まったように感じています。

昨年度から続くコロナ禍でいろいろな制限があり満足な奉仕活動ができない状況でロータリーの目的を失っているように感じている会員が多いのではないかと思います。しかし、ロータリーの奉仕の[1丁目1番地]はクラブ奉仕です。今は例会に出席すること、各自が与えられた役割を果たすことだと思います。

4月の1週まで放送されていた前回の朝ドラ「カムカムエブリバディ」で大部屋役

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓/話/予/定

- | | |
|--------|-------------------|
| 4 / 25 | 「地区研修・協議会」報告 パート2 |
| 5 / 2 | 規約休会 |
| 5 / 9 | 卓話未定 |

者の松崎豊さん演じる伴虚無藏が主人公の川栄李奈演じるひなたに対して機会あるごとに「日々鍛錬し、いつ来るともわからぬ機会に備えよ」と言っていました。皆様も同じように”奉仕の機会”に備えるべく、クラブ奉仕としての出席と親睦に努めていただけたらと思います。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

幹事報告（山下 佳介 副幹事）

■ 報告事項（その他のロータリー関係）

「ローターアクト主催第34回熊本グループ留学生交流会」のご案内

今年度は熊本グリーンローターアクトがホストクラブとして開催致します。今回は、留学生が集会などに参加するのが難しいとの事で、留学生は参加が出来ない事になりましたが、2年間開催がありませんでしたので、アクトだけでも集まって開催されるそうです。

日時:令和4年5月22日(日)

13:00~16:30(受付12:30~)

13:00~開会式

13:50~メインプログラム

15:50 閉会式

場所:阿蘇なみの高原やすらぎ交流館

住所:阿蘇市波野大字小地野663-1

TEL:0967-23-0555

参加費:無料

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本東 RC]

4月26日（火）の例会は、職場訪問例会のため、同日12:30より高平の浄国寺にて行います。

[熊本'05 福祉 RC]

5月17日の例会は、5月14日（土）13:00からのホルトホール大分での地区大会への参加とします。サイン受付は行いません。

<例会取り止め>

[熊本'05 福祉 RC]

5月31日（火）は、定款第7条第1節に基づき例会を取り止めます。サイン受付は行いません。

出席報告（石浦 順一 会員）

	会員総数	22名	出席率
4 月 18 日	出席免除会員数 計算上会員数 出席会員数	0名 22名 12名	54. 55%
3 月 21 日	前回の出席会員数 メークアップ数 修正出席会員数	名 名 名	
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			休会
なし			

その他の報告

福島由紀さん「ソプラノリサイタル」のご案内

報告者:福島由紀氏

日時:2022年5月29日(日)

13:30開場/14:00開演

場所:益城文化会館

チケット:一般4,000円/大学生以下2,500円



福島さんより
ソプラノリサイタルのご案内

スマイル (山口 翼 会員)

●田中 純司 君

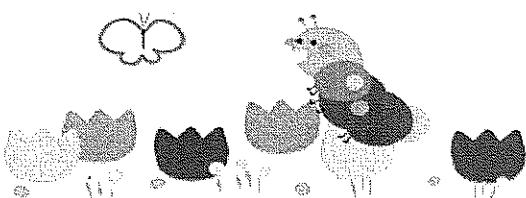
「福島由紀様、久し振りのご来訪、ようこそいらっしゃいました。5月29日のリサイタル楽しみにしています。」

3. 例会プログラム

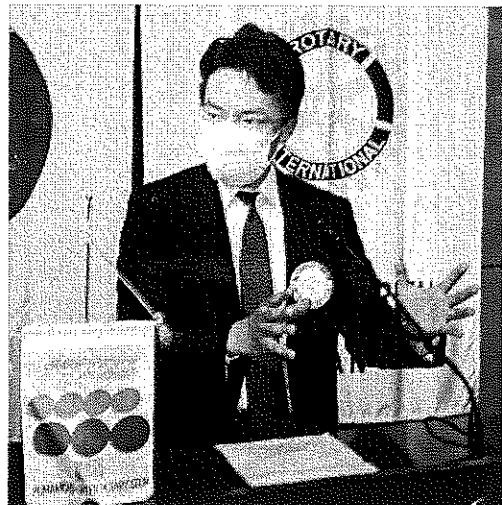
演題

「地区修・協議会報告」パート1

1. 青少年部会 本田悟士会員
2. 職業奉仕部会 田中純司会員
3. 管理運営部会 江上泰弘会員
4. 幹事部門 宮部康弘会員
5. 国際奉仕部門 石浦順一会員
6. 会員増強拡大部門 山下佳介会員



青少年部会 本田悟士会員



青少年奉仕部門長の挨拶から始まりました。

以下のテーマを掲げ、後記重点課題について共有する内容です。

テーマ

- ・4委員会(ローターアクト、インター アクト、RYLA、青少年交換)の連係強化(議論の活発化と連係強化)
- ・クラブ委員会の配置と支援体制強化(地区委員参加もその一貫)
- ・出前セミナー活用
- ・相互研鑽

重点課題

- ・RAC の制度変更(パートナーとしての位置付け)
- ・年齢制限撤廃&人頭分担金(年間1人当たり8ドル)が次年度より開始
- ・インター アクトの海外研修
- ・RYLA 開催
- ・青少年交換受け入れ体制、危機管理体制強化

その後、各委員長挨拶・運営方針ののち、ブレイクアウトルームに分かれています(ローターアクト委員会 10:40~11:40)。

- ・会員増強について 大分 RAC 間崎 ローターアクトの意義や募集の前提、参考資料の提供
- ・次年度方針について
大分中央 RAC 向井(次年度地区代表)
来期ターゲット challenge、変革・自

立した組織となることが求められていると考えての新たな挑戦を意図してのもの。

方針1・各クラブの情報共有、2・メディアへのアピール、3・Slack の利用(LINE と違い ファイル期限なし、途中参加前のやりとりを確認出来る、googledrive, zoom などとの連携)

さらに、中山地区委員長からも方針等の説明がなされました。

- ・RAC の活動を支援し、ボランティア活動を通じて、次世代を担うリーダーシップを発揮できる人材を育成する。

- ・現在のRAは、活動自粛と会員減少と大きなダメージを受けている。時代に適した活動を行うことが必要であり、活動一つ一つに意味合いや意義を持ち、RA活動の重要性を高めて行きたい。

- ・人頭分担金の負担者 別府と城東は個人負担としており、他は協議中(親クラブ負担を含めて 検討)。

- ・年齢制限の撤廃 大分中央、人吉は35歳、城東は40歳、別府、大分、津久見、日田中央、熊本、八代は現状維持、その他は協議中

- ・地区内現状(大分中央16～城東・八代4、熊本グリーン・別府の2)合計100 それから全体会に戻り、出前セミナー～メニューと質疑応答で会を終えています。

職業奉仕部会 田中純司会員



3月26日土曜日午後 3 時から開催された職業奉仕部門の協議会(Zoom)に出席しました。

堀川ガバナーエレクトの挨拶からはじまり、熊本RCの木下修職業奉仕部門長の挨拶があり、大分 キャピタル Olioli 衛生RCの上野職業奉仕委員長が部門の活動方針・委員会の活動方針の話をされました。

部門の活動方針は「職業奉仕とロータリー」～我々はロータリアン! 職業倫理を広めよう～委員会の活動方針として「職業奉仕は、ロータリーの歴史と共に歩んで参りました。ロータリーは変化しますが、職業奉仕の理念は変わりません。職業奉仕がロータリーの金看板であるが所以です。職業奉仕を理解すれば、ロータリーの素晴らしさが分かります。ロータリーの誕生から、職業奉仕の誕生、そしてロータリアンとしての社会的使命を感じてもらえば、職業人のリーダーとして、私たちは益々社会のお役に立つことが出来るでしょう。

2022-2023 年度の職業奉仕部門は、上記のスローガンを念頭に、職業倫理を広めることによって、我々ロータリアンが社会の模範となることを目指します。」など、話がありました。

また、出前セミナーとして8月以降に例会での卓話に行くことができるそうです。

出前セミナー～メニューとしては

- 1 ロータリーの誕生と職業奉仕
- 2 ポール・ハリスの社会創造
- 3 職業分類について
- 4 職業奉仕と社会奉仕
- 5 企業の繁栄と職業奉仕
- 6 ロータリアンの職業宣言と行動規範
- 7 職業奉仕の実践

クラブの皆様に、職業奉仕を理解してもらうことが、私たち部門の務めです。わかりやすく、多くの図解を用いて、ロータリー歴が短い方でも理解しやすいセミナーを目指します。

管理運営部会 江上泰弘会員



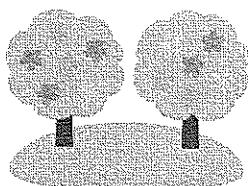
本庄 伸子(宇佐 RC)部門長
村田 優子(人吉中央 RC)委員長

【方針】

1. 社会情勢の変化や地域性に柔軟に対応できるクラブ運営を行う。例会や各種活動を臨機応変に開催し、クラブ内の意思疎通と情報共有を行える環境づくりを応援する。
2. 地区内、クラブ内のオンラインの研修や会合に積極的に参加して会員のモチベーションの保持を図る。
3. 今までとは違う環境下での悩みに対して、地区内その他クラブの情報収集や共有を図る。
4. 年齢田会員歴を超えた結びつきを深めるような行事や例会プログラムの情報を提供する。

【取り組み】

- ・出前管理セミナーに対応するための部門内研修
- ・現在のクラブ運営の現状や新しい取り組みについてアンケートや電話での情報収集
- ・出前セミナーでの各種情報提供
- ・新会員向けの研修のサポート 各クラブの運営が円滑に行えるようにバックアップをするという事です。



幹事部門 宮部康弘会員



2022年4月3日 13:30～15:30
ウェブにて参加

幹事の責務、マイロータリーの活用法、国際ロータリー及び地区との連携、クラブ細則、定款の把握、活動カレンダー作成及び調整、会長及び委員会との連携などについて研修があった。事務局員がいない大分キャピタルの森永会員の話もあり、澤田さんの存在の大きさが良く理解できた。自分は「会長を支え、委員会、会員との連携を深め、協力体制を維持していく」という事を注視し来期は尽力します。

国際奉仕部門 石浦順一会員



2022年4月10日 (ZOOM)

部門長 小野健介(臼杵)

部門テーマ「繋ごう!国際奉仕の絆」

- ・ガバナーエレクトの希望 クラブと地区が国際的なプロジェクトや質の高い大規模なグローバル補助金を立案する上で援助できる 人材を紹介し、

地区内クラブを海外の協力クラブと引き合わせたり、プロジェクトや補助金の計画について助言できる地元専門家のネットワークを築いて欲しい。

・2020年に実施された各クラブへの国際奉仕意識調査の結果 熊本と大分では取り組みに対して多少積極性の差があるように感じた。

・プロンペンメントロータリークラブ 西口三千恵様

元ロータリー財団奨学生であり NGO職員としてカンボジアに勤務後、現地法人を立上げ様々なプロジェクトに従事されております。

ロータリーをきっかけとした国際奉仕活動の優れた事例であり、2720地区からも西口様のような人材を輩出出来るよう取り組んで行きたいと思いました。

会員増強拡大部門 山下佳介会員



・部門テーマ

クラブの未来を確保するためには、新会員が必要不可欠 私たちロータリークラブの活動を多くの地域にPRし、クラブの増強と維持に努める。

・部門方針 衛星クラブの理解と出前セミナーにより、各クラブへの浸透を図り、立ち上げの支援を行い会員増強をはかる。また、若い世代、女性会員、ロータリークラブを知らない世代に、ロータリーの素晴らしさを伝え 入会につなげる。

◎衛星クラブを設立するのに必要な事項

1. 設立人数:8名以上
2. 参加資格:(例)熊本江南ロータリークラブの正会員資格を有す
3. 必要経費:半期人頭分担金は、スポンサークラブがまとめて払う
※衛星クラブで徴収しスポンサークラブに支払う。
4. クラブ名称:スポンサークラブと同じ名称に識別語句を追加したもの
(例)熊本江南イブニングロータリー衛星クラブ
5. 運営:独自の役員からなる別個の理事会を作る
※最終決定はスポンサークラブにある。
6. 理事会:会長という名称ではなく「議長」という
※議長はスポンサークラブの理事になることが望ましい
7. 細則:スポンサークラブと協力して独自の細則を定める
8. 例会時間・場所:スポンサークラブと相談のうえ、衛星クラブが決める
9. 例会:毎月2回~4回開催する
スポンサークラブとは別個に開催or合同例会を開く事が出来る
10. 衛星クラブ会員:スポンサークラブの正会員としてカウントされる

4.閉会・点鐘